

関係各位

薬 剤 部 長

医薬品情報第 6 号(令和 7 年度)

令和7年10月8日に開催された薬事委員会において、次の事項が承認されましたのでお知らせいたします。新規採用医薬品は1品目、新規診療科限定医薬品は1品目、新規院外登録医薬品は9品目、削除医薬品は5品目、後発医薬品への切り替えは3品目です。

[新規採用医薬品]

☆ [新規採用医薬品]

No	申 請 者	薬 品 名 (一 般 名)	薬 価	薬 効	長期 投与	会 社 名
1	野口副院長 (冠疾患科)	ビレーズトリエアロスフィア 120吸入用 ((ブデゾニド [®] /グリコ [®] ロニウム臭 化物/ホルモテロール [®] マリン酸塩水和 物)	¥8,771.9/個	COPD配合 治療剤	可	アストラ ゼネカ

☆ [新規診療科限定採用医薬品]

No	申 請 者	薬 品 名 (一 般 名)	薬 価	薬 効	長期 投与	会 社 名
1	岩朝医師 (小児循環器内科)	マグミット細粒83% (酸化マグネシウム)	¥8.4/g	制酸・ 緩下剤	可	マグミット 製薬

※小児循環器内科、小児心臓外科、小児集中治療科、脳神経外科限定採用とする(小児の適応は本剤のみのため)。

☆ [新規院外登録医薬品]

No	申 請 者	薬 品 名 (一 般 名)	薬価	薬 効	長期 投与	会社名
1	槇野医長 (糖尿病・脂 質代謝内科)	ウゴービ皮下注 0.25mg ペン MD (セマグルチド遺伝子組み換え)	¥6,525.0/筒	肥満症治療剤 持続性 GLP-1 受 容体作動薬	可	ノボ
2		ウゴービ皮下注 0.5mg ペン MD (セマグルチド遺伝子組み換え)	¥11,477.0/筒			
3		ウゴービ皮下注 1.0mg ペン MD (セマグルチド遺伝子組み換え)	¥20,703.0/筒			

4		ウゴービ皮下注 1.7mg ペン MD (セマグルチド遺伝子組み換え)	¥32,853.0/筒			
5		ウゴービ皮下注 2.4mg ペン MD (セマグルチド遺伝子組み換え)	¥44,485.0/筒			
6		カナリア配合錠 OD (テネグリップチン臭化水素酸塩 水和物/カナグリフロジン水和 物配合剤)	¥208.5/錠			
7		トルリシディ皮下注 1.5mg アテオス (デュラグルチド 遺伝子組み換え)	¥5,498.0/筒			
8	佐田医長 (呼吸器内科)	パキロビットパック600 (ニルマトレベル+リトナビル)	¥19,805.5/ シート	抗ウイルス剤	非該当	ファイザー
9		パキロビットパック300 (ニルマトレベル+リトナビル)	¥12,538.6/ シート			

※8,9 は、9月の再審議分。処方開始は11月4日(火)からとする。

☆ [削除医薬品について]

No	薬品名 (一般名)	薬価	薬効	削除理由
1	デルモベートスカルプ ローション (クロベタゾールプロピオン酸エステル)	¥14.4/g	外用合成副腎皮質 ホルモン剤	製造販売中止。処方頻度も少ない ため採用薬を整理。在庫消尽後、 院内・院外ともにマスタ停止。
2	ヒルトニン 2mg 注射液 (プロチレリン酒石酸塩水和物)	¥3,330.0/管	遷延性意識障害 治療剤	期限切迫で使用頻度が少ないため 採用薬を整理。
3	シクレスト舌下錠 5mg (アセナピンマレイン酸塩)	¥199.6/錠	抗精神病剤	期限切迫で使用頻度が少ないため 採用薬を整理。
4	調剤用パンビタン末 (複合ビタミン剤)	¥6.5/g	複合ビタミン剤	処方実績が少なく、限定出荷が続 き調達が困難なため。必要患者の み限定採用で他薬へ切り替えて対 応する。
5	10%サリチル酸ワセリン軟膏 「東豊」 (サリチル酸ワセリン)	¥43.1/10g	寄生性皮膚疾患剤	供給停止中。再開見込みがなく、 処方実績も少ないため採用薬を整 理。
6	酸化マグネシウム細粒 83% 「ヨシダ」※ (酸化マグネシウム)	¥8.9/g	制酸・緩下剤	<u>バラ包装と 1.2g/包は処方量が少 ないので削除。</u> 0.4g/包、0.6g/包 は継続採用とする。 (包装規格の整理)

※3, 5, 6 は引き続き院外処方可能。6 は現採用薬である吉田製薬の分包品 2 規格 (0.4g, 0.6g) の採用は継続しま
す。

☆【削除対象医薬品について】

No	薬品名 (一般名)	薬価	薬効	削除理由
1	ドブトレックス注射液 100mg (ドブタミン塩酸塩)	¥391.0/管	急性循環不全 改善剤	製造委託先のネオクリティカル製薬の破産により、一時供給停止となるため。後発品ドブタミン点滴静注 100mg「サリ」で対応可。
2	イヌリード注 (イヌリン)	¥8,144.0/瓶	腎機能検査薬	腎臓・高血圧内科限定採用中。使用実績がなく12月に期限切れとなるため。

※異議がある場合は、薬事委員会終了後から10月31日(金)まで反対意見を受け付けます(薬事委員会事務局まで)。特に反対意見がなければ、次回の薬事委員会にて正式に削除が決定します。

☆ 医薬品の製造販売中止、限定出荷に伴う採用医薬品の切り替え

No	医薬品名 (一般名)	薬効	切り替え予定の医薬品
1	ファスジル塩酸塩点滴 静注液 30mg「KCC」 (ファスジル塩酸塩) 薬価:¥712.0/管	蛋白リン酸化酵素阻害薬	エリル点滴静注液 30 mg 薬価:¥1798.0/管
2	オザグレル Na 点滴静注 80 mg「ハグ」 (オザグレルナトリウム) 薬価:¥881.0/袋	トロンボキサン合成酵素 阻害剤	オザグレル Na 注射液 80 mg「リジ」 薬価:¥1,494.0/筒
3	アリナミン F 50 注 (フルスルチアミン塩酸塩) 薬価:¥104.0/管	ビタミン B 1 製剤	フルスルチアミン塩酸塩 50 mg 注射液「トリ」 薬価:¥61.0/管
4	パロキセチン OD 錠 10 mg 「トリ」 (パロキセチン塩酸塩) 薬価:¥14.6/錠	選択的セロトニン再取り 込み阻害剤	パロキセチン塩酸塩錠 10 mg「AA」 薬価:¥14.6/錠
5	セルトラリン OD 錠 25mg「トリ」 (セルトラリン塩酸塩) 薬価:¥9.5/錠		セルトラリン塩酸塩 OD 錠 25 mg「アメル」 薬価:¥9.5/錠
6	オキシドール消毒液「マルイシ」 (オキシドール) 薬価:¥8.0/10mL	外用殺菌消毒薬	オキシドール消毒液「ニッコー」 薬価:¥7.7/10mL
7	リネゾリド点滴静注液 600 mg 「日医工」 (リネゾリド) 薬価:¥6,408.0/袋	抗 MRSA 薬	リネゾリド点滴静注 600 mg「HK」 薬価:¥ 6,408.0/袋

※在庫消尽後、切り替え採用とする。

☆ 医薬品調達方法見直しによる採用医薬品の変更

医薬品の購入価格の抑制を目的とし、病院の方針により 10 月 1 日からセンター独自契約の医薬品の調達方法見直しを行った結果、現行の採用医薬品を提示したメーカーへ切り替えを行います。

No	医薬品名	薬 効	切り替え予定のメーカー
1	タゾピペ配合静注用 4.5g 「明治」 薬価:¥892.0/瓶	β ラクタマーゼ阻害剤配合 抗生物質製剤	タゾピペ配合静注 4.5g 「ニプロ」 薬価¥892.0/瓶
2	タゾピペ配合静注 2.25g 「明治」 薬価:¥660.0/袋		タゾピペ配合静注 2.25 「ニプロ」 薬価:¥660.0/筒
3	アドナ注(静脈用)25 mg 薬価:¥89.0/管	血管強化・止血剤	カルバゾクロムスルホン酸ナトリ ウム静注液 25 mg 「日医工」 薬価:¥61.0/管
4	イコサペント酸エチル粒状 カプセル 600 mg 「サリイ」 薬価:¥14.6/包	選択的セロトニン再取り込み 阻害剤	イコサペント酸エチル粒状 カプセル 600 mg 「TC」 薬価:¥14.6/包
5	オメガ-3 脂肪酸エチル粒状 カプセル 2g 「武田マバ」 薬価:¥76.4/包	EPA・DHA 製剤	オメガ-3 脂肪酸エチル粒状 カプセル 2g 「MJT」 薬価:¥76.4/包
6	テルミサルタン錠 20 mg 「ニプロ」 薬価:¥10.4/錠	アンジオテンシン受容体拮抗薬	テルミサルタン錠 20 mg 「DSEP」 薬価:¥10.4/錠
7	テルミサルタン錠 40 mg 「ニプロ」 薬価:¥10.4/錠		テルミサルタン錠 40 mg 「三和」 薬価:¥10.4/錠
8	テルチア配合錠 AP 「DSEP」 薬価:¥22.1/錠	持続性 ARB/利尿剤配合剤	テルチア配合錠 AP 「日医工」 薬価:¥10.4/錠
9	バラシクロビル錠 500 mg 「トーワ」 薬価:¥117.8/錠	抗ウイルス化学療法剤	バラシクロビル錠 500 mg 「YD」 薬価:¥67.5/錠
10	シンレスタール錠 250 mg 薬価:¥10.4/錠	高脂血症治療剤	プロブコール錠 250 mg 「サリイ」 薬価:¥7.8/錠
11	イルアミクス配合錠 LD 「DSPB」 薬価:¥17.3/錠	長時間作用型 ARB/ 持続性 Ca 拮抗薬配合剤	イルアミクス配合錠 LD 「杏林」 薬価:¥12.8/錠
12	イルアミクス配合錠 HD 「DSPB」 薬価:¥20.0/錠		イルアミクス配合錠 HD 「杏林」 薬価:¥14.1/錠
13	セレクトール錠 100mg 薬価:¥14.5/錠	血管拡張性 β1 遮断薬	セリプロロール塩酸塩錠 100 mg 「NIG」 薬価:¥8.3/錠
14	フリウエル配合錠 ULD 「あすか」 薬価:¥63.3/錠	月経困難症治療剤	フリウエル配合錠 ULD 「サリイ」 薬価:¥63.3/錠
15	ブリモニジン酒石酸塩点眼液 0.1% 「ニットー」 薬価:¥91.4/mL	緑内障治療剤	ブリモニジン酒石酸塩点眼液 0.1% 「SEC」 薬価:¥91.4/mL

※3, 10, 13 は後発医薬品への切り替え。14, 15 は限定採用医薬品であり申請があれば当該メーカーで対応。

1. DRUG SAFETY UPDATE (No. 339)

2. その他 重要な添付文書改訂情報

一般名/採用薬品	改訂箇所・内容
アジルサルタン / アジルサルタン錠 「武田㏓」、ジルム ロ配合錠「武田㏓」	〔11.1 重大な副作用〕一部改訂 血管性浮腫：顔面、口唇、舌、咽・喉頭等の腫脹を症状とする血管性浮腫があらわれることがある。 <u>また、腹痛、嘔気、嘔吐、下痢等を伴う腸管血管性浮腫があらわれることがある。</u>
イミダプリル塩酸塩 /イミダプリル塩酸 塩錠「㏓㏓」	〔11.1 重大な副作用〕一部改訂 血管性浮腫：呼吸困難を伴う顔面、舌、声門、喉頭の腫脹を症状とする血管性浮腫があらわれることがあるので、異常が認められた場合には直ちに投与を中止し、抗ヒスタミン剤、副腎皮質ホルモン剤の投与及び気道確保等の適切な処置を行うこと。 <u>また、腹痛、嘔気、嘔吐、下痢等を伴う腸管血管性浮腫があらわれることがある。</u>
イルベサルタン/イ ルベサルタン錠「日 医工」、イルアミクス 配合錠「DSEP」	〔11.1 重大な副作用〕一部改訂 血管性浮腫：顔面、口唇、舌、咽・喉頭等の腫脹を症状とする血管性浮腫があらわれることがある。 <u>また、腹痛、嘔気、嘔吐、下痢等を伴う腸管血管性浮腫があらわれることがある。</u>
オルメサルタンメド キシミル/ オルメサルタンOD錠 「㏓㏓」、 レザルタス配合錠	〔11.1 重大な副作用〕一部改訂 血管性浮腫：顔面、口唇、咽頭、舌の腫脹等が症状としてあらわれることがある。 <u>また、腹痛、嘔気、嘔吐、下痢等を伴う腸管血管性浮腫があらわれることがある。</u>
カンデサルタンシレ キセチル/カンデサ ルタン錠「あすか」	〔11.1 重大な副作用〕一部改訂 血管性浮腫：顔面、口唇、舌、咽・喉頭等の腫脹を症状とする血管性浮腫があらわれることがある。 <u>また、腹痛、嘔気、嘔吐、下痢等を伴う腸管血管性浮腫があらわれることがある。</u>
サクビトリルバルサ ルタンナトリウム水 和物/エンレスト錠	〔11.1 重大な副作用〕一部改訂 血管性浮腫：舌、声門、喉頭の腫脹等を症状として、気道閉塞につながる血管性浮腫があらわれることがある。このような場合には直ちに投与を中止し、アドレナリン注射、気道確保等適切な処置を行うこと。血管性浮腫が消失しても再投与しないこと。 <u>また、腹痛、嘔気、嘔吐、下痢等を伴う腸管血管性浮腫があらわれることがある。</u>
テルミサルタン/テ ルミサルタン錠「㏓ ㏓」、テラムロ配合錠	〔11.1 重大な副作用〕一部改訂 血管性浮腫：顔面、口唇、咽頭・喉頭、舌等の腫脹を症状とする血管性浮腫があらわれ、喉頭浮腫等により呼吸困難を来した症例も報告されてい

「DSEP」、テルチア配合錠「DSEP」	る。 <u>また、腹痛、嘔気、嘔吐、下痢等を伴う腸管血管性浮腫があらわれることがある。</u>
バルサルタン/バルサルタン OD 錠「トワ」	〔11.1 重大な副作用〕 一部改訂 血管性浮腫：顔面、口唇、咽頭、舌の腫脹等が症状としてあらわれることがある。 <u>また、腹痛、嘔気、嘔吐、下痢等を伴う腸管血管性浮腫があらわれることがある。</u>
ロサルタンカリウム/ロサルタン K 錠「トワ」	〔11.1 重大な副作用〕 一部改訂 血管性浮腫：顔面、口唇、咽頭、舌等の腫脹があらわれることがある。 <u>また、腹痛、嘔気、嘔吐、下痢等を伴う腸管血管性浮腫があらわれることがある。</u>
メロペネム水和物/メロペネム点滴静注用「NP」	〔11.1 重大な副作用〕 一部改訂 中毒性表皮壊死融解症（Toxic Epidermal Necrolysis：TEN）、皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson 症候群）、 <u>急性汎発性発疹性膿疱症</u>
サラジスルファピリジン/サラゾスルファピリジン腸溶錠「NIG」	〔11.1 重大な副作用〕 追記 <u>抗好中球細胞質抗体（ANCA）関連血管炎：発熱、倦怠感、関節痛、筋痛等の全身症状や、皮膚（紅斑、紫斑）、肺（血痰）、腎臓（血尿、蛋白尿）等の臓器症状があらわれることがある。</u>
ドナネマブ/ケサンラ点滴静注液	〔8. 重要な基本的注意〕 一部改訂 ARIA を示唆する症状が認められない場合であっても、本剤 2 回目の投与前、4 回目の投与前、及び 7 回目の投与前、並びにそれ以降も定期的に MRI 検査を実施し、ARIA の有無を確認すること。また、多くの重篤な ARIA は治療開始 12 週以内にあらわれるので、必要に応じて本剤 3 回目の投与前にも MRI 検査を実施することが望ましい。アポリポ蛋白 E 対立遺伝子 4 (APOE ε 4)（ホモ接合型又はヘテロ接合型）キャリアの患者において、ARIA-E、ARIA-H、及び重篤な ARIA-E 及び ARIA-H がより高い頻度で認められている。なお、発現頻度は、APOE ε 4（ホモ接合型）キャリアで最も高く、次に APOE ε 4（ヘテロ接合型）キャリア、APOE ε 4 ノンキャリアの順で高かった。APOE ε 4 保因状況にかかわらず、8.2.1～8.2.3 項及び 11.1.2 項に規定の MRI 検査を含む ARIA 管理を実施すること。アルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症患者を対象とした本剤の国際共同第 III 相試験（AACI 試験）及び海外第 III 相試験（AACQ 試験）における APOE ε 4 ホモ接合型キャリアの割合はそれぞれ 16.7%及び 10.1%であった。

AACI試験におけるAPOE ε 4遺伝子型別のARIA発現頻度^{注1)}

	本剤群 ^{注2)}			プラセボ群		
	ホモ 接合型 (N=143)	ヘテロ 接合型 (N=452)	ノン キャリア (N=255)	ホモ 接合型 (N=146)	ヘテロ 接合型 (N=474)	ノン キャリア (N=250)
ARIA-E	41.3% (59例)	23.2% (105例)	15.7% (40例)	3.4% (5例)	2.1% (10例)	0.8% (2例)
重篤なARIA-E	2.8% (4例)	1.8% (8例)	0.4% (1例)	0.0% (0例)	0.0% (0例)	0.0% (0例)
ARIA-H	50.3% (72例)	32.5% (147例)	18.8% (48例)	20.5% (30例)	12.9% (61例)	11.2% (28例)
重篤なARIA-H	1.4% (2例)	0.2% (1例)	0.4% (1例)	0.0% (0例)	0.0% (0例)	0.0% (0例)

注1) MRI中央読影で認められたARIA及び治験担当医師により報告されたARIAから頻度を算出した。

注2) 本剤を最初の3回は1回700mg、以降は1回1400mgを4週間隔で静脈内投与した（初回承認時の用法及び用量）。

AACQ試験におけるAPOE ε 4遺伝子型別のARIA発現頻度^{注3)}

	350mg開始群 ^{注4)}			700mg開始群 ^{注5)}		
	ホモ 接合型 (N=21)	ヘテロ 接合型 (N=115)	ノン キャリア (N=75)	ホモ 接合型 (N=21)	ヘテロ 接合型 (N=112)	ノン キャリア (N=72)
ARIA-E	23.8% (5例)	15.7% (18例)	13.3% (10例)	57.1% (12例)	24.1% (27例)	15.3% (11例)
重篤なARIA-E	0.0% (0例)	0.0% (0例)	1.3% (1例)	0.0% (0例)	0.0% (0例)	0.0% (0例)
ARIA-H	28.6% (6例)	28.7% (33例)	20.0% (15例)	47.6% (10例)	31.3% (35例)	15.3% (11例)
重篤なARIA-H	0.0% (0例)	0.0% (0例)	0.0% (0例)	0.0% (0例)	0.0% (0例)	0.0% (0例)

注3) MRI中央読影で認められたARIA及び治験担当医師により報告されたARIAから頻度を算出した。

注4) 本剤を初回は350mg、2回目は700mg、3回目は1050mg、以降は1回1400mgを4週間隔で静脈内投与した。

注5) 本剤を最初の3回は1回700mg、以降は1回1400mgを4週間隔で静脈内投与した（初回承認時の用法及び用量）。

〔11.1 重大な副作用〕 一部改訂

アミロイド関連画像異常（ARIA）、脳出血：ARIA-E、ARIA-H があらわれることがある。また、重篤なARIA があらわれることがあり、臨床試験において死亡に至った例が認められている。症候性ARIA-E は2.8%で認められている。(1)ARIA の症状としては、頭痛、錯乱、悪心、嘔吐、ふらつき、めまい、振戦、視覚障害、言語障害、認知機能の悪化、意識変容、発作等がある。ARIA を疑う症状が発現した場合にはMRI 検査を実施すること。臨床試験で認められたARIA-E の発現から消失までの中央値は約8週間であった。(2)ARIA-E については、必要に応じてコルチコステロイド等による支

	持療法を行うこと。ARIA-H の症状が認められた場合には ARIA-E も併発していることが多いため、ARIA-E 発現時と同様の処置を行うこと。(3)ARIA は再発することがあるため、投与を再開した場合は、注意深く患者の状態を観察するとともに、定期的な MRI 検査の実施を検討すること。(4)ARIA が再発した患者において、本剤の投与を再開した経験は限られている。
カプトリル/カプトリル錠、カプトリル細粒	〔11.1 重大な副作用〕一部改訂 血管性浮腫：呼吸困難を伴う顔面、舌、声門、喉頭の腫脹を症状とする血管性浮腫があらわれることがある。このような場合には、気管の閉塞を起こしやすくなるので、直ちに投与を中止し、アドレナリンの皮下注射、気道確保など適切な処置を行うこと。また、腹痛、<u>嘔気、嘔吐、下痢</u>等を伴う腸管血管性浮腫があらわれることがある。
テモカプリル塩酸塩 / テモカプリル塩酸塩錠「サイ」	〔11.1 重大な副作用〕一部改訂 血管性浮腫：呼吸困難を伴う顔面、舌、声門、喉頭の腫脹を症状とする血管性浮腫があらわれることがある。このような場合には、気管の閉塞を起こしやすくなるので、直ちに投与を中止し、アドレナリンの皮下注射、気道確保など適切な処置を行うこと。また、腹痛、<u>嘔気、嘔吐、下痢</u>等を伴う腸管血管性浮腫があらわれることがある。

☆ その他

(1) 医薬品の供給について

出荷状況	医薬品名	現状・理由
出荷停止	ジゴシン注 0.25 mg	製造委託先のネオクリティケア製薬の破産の影響により 2026 年 6 月ごろをめどにメーカー在庫消尽次第出荷停止となる予定。できる限り在庫確保に努めるが、すでに限定出荷中で月 1 箱程度の割り当て購入となっている。院内在庫が消尽した場合は、代替えがなくマスタを一時停止する予定。
	メキシチール点滴静注液 125 mg	製造委託先のネオクリティケア製薬の破産の影響により、限定出荷となる。処方実績がほとんどないため購入は不可で代替品もなし。メーカー在庫消尽後に供給停止となる予定。今後の見通しは立っておらず、院内在庫が消尽した場合は一時的にマスタを停止する予定。
	ドブトレックス注射液 100 mg	製造委託先のネオクリティケア製薬の破産の影響により、メーカー在庫消尽をもって供給は一時停止となる予定。後発医薬品ドブタミン点滴静注 100 mg「サ

		リ」で対応可能なため、これを機に削除対象として採用医薬品の整理を行う。当院在庫消尽後にマスタを停止する予定。
	ワゴスチグミン注 0.5 mg	製造委託先のネオクリティケア製薬の破産の影響により、メーカ在庫消尽後に一時供給停止となる予定。他社製品はなく、切り替えも不可。当院在庫が消尽した場合、一時的にマスタを停止する予定。
	オザグレル Na 点滴静注 80 mg ^{ハッ} 「カク」	製造委託先のネオクリティケア製薬の破産の影響により、限定出荷(出荷量減少)となる。在庫消尽後は、供給停止となる可能性が高く、「サリ」のシソジ ^ハ 製剤へ切り替えを予定。
製 造 販 売 中 止	オキシドール消毒液「マルイン」	オキシドール消毒液「ニコ」へ切り替えて対応予定。
	ファスジル塩酸塩点滴静注液 30 mg 「KCC」	ネオクリティケア製薬の破産のため製造販売中止。議題 6 で提示したメーカへ切り替えを予定。ドパミン塩酸塩点滴静注液 100 mg 「KCC」については、受け入れ先がなく方針未定。イノバン注 0.3%シソジ ^ハ は、通常出荷のため在庫は確保している。
	ドパミン塩酸塩点滴静注 100 mg 「KCC」	
	アリナミン F 50 注	
	チクロピジン塩酸塩錠 100mg 「サリ」	原薬の製造が中止されることになり、製造販売中止。後発他社は、限定出荷中のため切り替えは不可。院内在庫消尽後、マスタ停止予定。院外処方は、【般】チクロピジン塩酸塩 100mg のマスタで対応可能。元々処方実績も少ないため、他社が通常出荷に戻るのを待って採用を継続するかは各部門の意向を確認し、決定する予定。
	テルミサルタン錠 20 mg, 40 mg 「ニプロ」	2026 年に製造販売中止が決定。20 mgは「DSEP」へ、40 mgは「三和」へ切り替えて対応する。
限 定 出 荷	アシクロビル点滴静注液 250 mg 「トリ」	供給停止となっていたが、限定出荷として再開。在庫確保に努める。
	サンリズム注射液 50 mg	製造委託先のネオクリティケア製薬の破産の影響により限定出荷となる。在庫消尽後に一時供給停止となる予定。救急カート搭載医薬品でもあるため可能な限り在庫確保に努めるが、万一院内在庫が消尽するようなら一時的にマスタを停止する予定。
	バクトラミン点滴静注液(患者限定医薬品)	海外の製造所からの入荷遅延により限定出荷となっている。当院は患者限定採用のため、割り当てがなく新規の購入は不可。在庫も期限切れによりすでに消尽しているため、一時的にマスタを停止する。

	リドカイン点滴静注液 1%200mL「タタ」	製造委託先のネオクリティケア製薬の破産の影響により、限定出荷(出荷量減少)となる。代替品がなく、救急カート搭載医薬品でもあり、引き続き在庫確保に努める。院内在庫が消尽した場合は一時的にマスタを停止する予定。
	ウゴービ皮下注 0.25mgS. D(糖尿病内科限定)	需要増大と原薬の製造方法変更による新たな製造体制、供給体制整備のため限定出荷。今後の出荷量によっては、一時供給停止となる可能性あり。当院は、現在 16 箱在庫は確保済。
	リネゾリド点滴静注液 600mg「日医工」	想定を上回る需要増大により、安定供給に支障を来す恐れがあるとのことで限定出荷となる。処方量増ですでに在庫確保が困難となっている状況。また 10 月より国立病院機構の医薬品共同購入の契約先が光製薬の製品に変更となるため、マスタの準備ができ次第、リネゾリド点滴静注 600 mg「HK」へ切り替えて対応する(通常出荷の状態)。
	シプロフロキサシン点滴静注液 400mg「ニフロ」	他社製品の供給停止の影響による需要増大が見込まれるため限定出荷となる。当院は、月 1 箱の割り当て購入。処方実績自体は少ないが、引き続き在庫確保に努める。調達が困難な状況となれば、他薬への変更検討の依頼とマスタの停止を行います。
限 定 出 荷 解 除	メロペネム点滴静注 0.5g「ニフロ」	安定供給が可能となったため、通常出荷へ。
	フロセミド細粒 4%「EMEC」	フロセミド細粒は、一時的に在庫が消尽しマスタを停止し、院内製剤にて対応していたが現在は備蓄在庫も含めて問題なく対応できている。
	1%ディブリンバン注キット	

以上